



和歌山県立

きのくに青雲 高等学校



晴れた青空に高くかかる雲のように
高い志を持ち将来の夢に向かって邁進しよう

青雲の志



2026年度 入学案内 KINOKUNISEIUN HIGH SCHOOL

スクールポリシー

【普通科・情報会計科】

※ 情会：情報会計科

アドミッション・ポリシー

- ・多様な学習形態に対応できる定時制課程の特色を活かして、自分のペースで学習を進めたい生徒を求めます。
- ・目的意識を持ち、真面目に学校生活に取り組む生徒を求めます。
- ・「高校を卒業したい」という強い意志を持ち、社会的自立をめざす生徒を求めます。
- ・高校生活を前向きに捉え、多様な生徒と協働しながら学び合える生徒を求めます。
- ・【情会】情報や商業に関して、興味・関心のある生徒を求めます。

カリキュラム・ポリシー

- ・一人一人に合わせた学習を可能とする「単位制」の学校として自分のペースで学習を進め、卒業時期を3修制・4修制と選択できます。
- ・進路や興味・関心に応じた多くの選択科目を充実させ、ふるさと和歌山を学ぶ「郷土研究」や「中国語入門」など独自の科目を設定しています。
- ・通信制との併修、実務代替、技能審査などの学校外の学修による柔軟な学習システムを整備しています。
- ・少人数での学習指導やICT機器の有効活用、基礎学力の定着を図るための学び直し学習など「わかる授業」に取り組みます。
- ・「通級による指導」や「居場所」、「やすらぎの部屋」、「父母の会」など生徒を支援する制度の充実と全教員による組織的な支援を行います。
- ・地域の外部機関とのネットワークを活用し、自己の在り方・生き方をデザインするキャリア教育を計画的に行います。
- ・【情会】情報及び商業に関する専門科目においては、実習の機会を多く設定し、専門的技能、資格の習得に向けた学びを工夫します。

グラデュエーション・ポリシー

- ・教育活動を通して、社会におけるルールやマナーなど社会生活に必要な社会性を養います。
- ・社会的自立に向けた基礎学力やコミュニケーション能力を身に付け、望ましい職業観・勤労観を持ち、地域社会に貢献できる資質・能力を育成します。
- ・学校生活を通じて、自己肯定感、自己有用感を高め、互いの多様性を認め合い協働することができる姿勢を育成します。
- ・平和で民主的、持続可能な社会の形成に向けて、主体的に参画できる資質・能力を育みます。
- ・【情会】情報技術及び簿記会計の知識・技能を通じて、社会に貢献できる人材を育成します。

夢の実現と自立を5つの特色 サポートする (定時制課程)



1 昼間部(午前中授業)と夜間部を併設しています。

昼間部には普通科、夜間部には普通科と情報会計科があります。

2 単位制による学校です。学びたい科目を選べます。

- 必修科目の他には、君たちの目標・興味・関心等に応じて学びたい科目が選択できます。
- 君たち自身が卒業するまでの学習計画を立て、学びたい科目を学ぶことのできる課程です。

3 君たちの努力を単位として認めます。

- 実務代替…一定の条件を満たして働いている場合
- 通信制併修…本校通信制課程で単位を修得した場合
- 高等学校卒業程度認定試験…条件を満たした上で合格科目のある場合
- 和歌山大学公開講座…高等学校生徒向け公開講座等で単位を修得した場合
- 技能審査…全商主催検定2級以上を取得した場合
- 本校入学前の修得単位…前籍校で修得した単位がある場合

4 3年間でも卒業できます。

74単位(必修科目を含む)を修得すれば卒業できます。

5 教育相談の充実

生徒の「居場所」、「やすらぎの部屋」の設置、「子育て交流父母の会」の開催、スクールカウンセラー(SC)による教育相談、スクールソーシャルワーカー(SSW)による支援、通級による指導

2026年度入学生用教育課程表（予定）

■ 普通科

学年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	備 考
1 年次	L H R	* 体育	* 保健 1	○ 科学と 人間生活	* 公共	* 現代の 国語	* 言語 文化	* 数学 I	* 英語 C I												
2 年次	L H R	* 体育	* 保健 2	* 家庭 基礎	* 芸術 I	* 歴史総合	* 総探 I	* 地理 総合	* 情報 I												
3 年次	L H R	* 体育		〈D〉 文学国語 生物		(S) * 総合 探究 II	(C) ○物理基礎 ■数学一般 芸術 I (情報 I)	〈B〉 地理探究 数学 II 化学 ■英語一般													
4 年次	L H R	〈E〉 フードデザイン 国語表現		論理・表現 I ; ■数学技能 ■芸術総論 ; ○地学基礎 (体育) ; (保健)																	

*印：必修科目
○印：選択必修
科学と人間生活と(理科)基礎の2科目又は
(理科)基礎3科目のいずれかを履修。
選択群：A・B・C・D・E・S
■印：学校設定科目
20単位まで、卒業単位として認定。
() の科目は履修に制限があります。

■ 情報会計科

学年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	備 考
1 年次	L H R	* 体育	* 保健 1	○ 科学と 人間生活	* 公共	* 現代の 国語	* 言語 文化	* 数学 I	* 英語 C I	* ビジネス 基礎											
2 年次	L H R	* 体育	* 保健 2	* 家庭 基礎	* 芸術 I	* 歴史総合	* 総探 I	◎ 簿記	* 情報処理												
3 年次	L H R	* 体育		◎ 総合 実践	* 地理 総合	(S) * ◎ 課題 研究 (総合探究 II)	(C) ○物理基礎 ■数学一般 芸術 I ◎ビジネス法規 (情報 I)	〈B〉 地理探究 化学 ■英語一般 ◎初級プログラミング ◎財務会計 I	〈A〉 ○生物基礎 ; ○化学基礎 倫理 ; 政治経済												
4 年次	L H R	〈E〉 フードデザイン 国語表現		〈D〉文学国語 生物 論理・表現 I ; ■数学技能 ■芸術総論 ; ○地学基礎 (体育) ; ○広告と販売																	

*印：必修科目
○印：選択必修
科学と人間生活と(理科)基礎の2科目又は
(理科)基礎3科目のいずれかを履修。
選択群：A・B・C・D・E・S
■印：学校設定科目
◎印：商業専門科目
卒業までに25単位以上必要(外国語5単位
を含む)。
() の科目は履修に制限があります。

■ 各科共通

講 座	科目名及び受講年次		単位数	時間帯	備 考
	1 年次	2 年次以上			
特別講座	月曜講座	■国語基礎 ■文書処理入門	■近代日本史 ■数学C ■地学一般 ■国際語学	各2単位	5 限目 6 限目 ※夜間部 3 限目 4 限目
	火曜講座	■数学入門	■古典講読 ■数学A ■英語講読 ■情報処理実習	各2単位	
	木曜講座	■文書処理入門	■文学研究 ■世界史研究 ■数学B ■物理一般 ■初級英語 ■中国語一般 ※	各2単位	
	金曜講座	■英語基礎 ■情報処理入門	■郷土研究 ■数学研究 ■自然科学 ■中国語入門	各2単位	
その他	実務代替	◎ビジネス基礎 (増加単位分)	2～4年次	2単位	商業専門科目「ビジネス基礎」を修得した者に限る。 年度を通して、同一の職業に従事すること。就業報告、レポート等あり。
	通信併修	必修科目以外の科目 で別に定める。	2、3年次	最大20単位まで	3修可能者のみ受講可能。 1年間に10単位×2＝20単位まで認定。
	和歌山大学 公開講座	■探究	全学年	最大4単位まで	和歌山大学公開講座（前期講座）を1科目1単位として4単位まで認定。
	高等学校卒業 程度認定試験	合格科目を単位認定。 (制限あり)	2年以上	最大8単位まで	条件を満たした上で卒業単位として8単位まで認定。但し、必修科目としては扱わない。
	技能審査	■商業技能	全学年	最大4単位まで	全国商業高等学校協会主催検定2級以上取得で1単位を認定。計4単位まで。

○教育課程を変更することがあります。

情報会計科について

パソコンを利用した情報処理と簿記・会計を二本の柱とし、とりわけ実技演習を取り入れ、少人数編成で個性を尊重した指導を行います。また、変化の激しい実社会で活躍できる有為な人材を育成します。

現在、情報処理教室に40台、文書処理教室に20台と各特別教室にも数台ずつパソコンが導入され、どの端末からもインターネットに接続できます。

情報会計科の目標

- 1 実務に即応できる人材を育成します。
- 2 情報処理関係の科目が合計22単位あり、資格取得などに力を入れています。
- 3 就職・進学に向けた資格取得を目指し、専門性を生かした進路希望を実現します。



情報会計科授業風景

●生徒会が中心となり、活発に行事を行っています。

月	主な学校行事など(予定)
4月	入学式、対面式、新入生歓迎会
5月	野外LHR(遠足)
6月	生徒総会、県大会(体育クラブ)
8月	全国大会(体育クラブ)
9月	生活体験発表大会(校内)
9月	体育祭、文化祭
10月	※2年に1度の隔年開催
11月	修学旅行
2月	予餞会(卒業生を送る会)
3月	卒業式



入学式



生活体験発表会



文化祭



体育祭



修学旅行



卒業式

日課表

昼間部		夜間部	
SHR	9:10~ 9:15	SHR	17:30~17:35
1限	9:20~10:05	1限	17:35~18:20
2限	10:15~11:00	2限	18:25~19:10
3限	11:10~11:55	3限	19:15~20:00
4限	12:05~12:50	4限	20:05~20:50
月・火・木・金曜特別講座			
5限	13:35~14:20		
6限	14:25~15:10		

●文化クラブで趣味を伸ばし、スポーツで汗を流そう!!

クラブ活動

文化クラブ/音楽、茶道、イラスト、図書、書道、パソコン、囲碁・将棋・オセロ

体育クラブ/卓球、バスケットボール、陸上競技、ソフトテニス、バドミントン

全国・近畿定時制通信制大会

全国高等学校定時制通信制
生徒生活体験発表大会
全国定時制通信制体育大会
近畿定時制通信制体育大会



■主な就職先

株式会社湊組、日鉄テックスエンジニアリング株式会社、株式会社レールテック、いすゞ自動車近畿株式会社、一般社団法人和歌山県歯科医師会、株式会社共栄テクシード、大阪デリバリー株式会社、ワタキューセイモア株式会社、株式会社海南食品、株式会社玉林園、株式会社伊勢屋、株式会社城南、有限会社建創、株式会社紙の杜、医療法人青松会、社会福祉法人紀三福祉会、社会福祉法人順風会、社会福祉法人河西福祉会、社会福祉法人風の馬、有限会社アーンジュコンパニオン、つるや株式会社

■主な進学先

(大学)

釧路公立大学、京都産業大学、関西外国語大学、大阪体育大学、京都橘大学、大阪経済大学、大阪経済法科大学、帝塚山大学、帝塚山学院大学、阪南大学、関西福祉科学大学、関西国際大学、大阪電気通信大学、大阪大谷大学、大阪商業大学、大阪観光大学、大阪樟蔭女子大学、千里金蘭大学、羽衣国際大学、放送大学、和歌山リハビリテーション専門職大学

(短期大学)

和歌山信愛短期大学

(専門学校等)

和歌山県立和歌山産業技術専門学院、和歌山高等美容専門学校、IBW美容専門学校、和歌山コンピュータビジネス専門学校、大原簿記法律&美容製菓専門学校和歌山校、大原情報医療保育専門学校和歌山校、大阪動植物海洋専門学校、大阪航空専門学校、大阪調理製菓専門学校、大阪ビューティーアート専門学校、大阪医療秘書福祉&IT専門学校、大阪アニメ・声優&スポーツ専門学校、OCA大阪デザイン&テクノロジー専門学校、HAL大阪校・大阪モード学園、新大阪歯科技工士専門学校、関西美容専門学校、堺歯科衛生士専門学校、京都製菓製パン専門学校、沖縄ビューティーアート専門学校